

第1回 宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 昭和57年1月13日（水）  
午後2時～3時
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 昭和57年度宇宙関係政府予算案につ  
いて
4. 資 料  
委1-1 第18回宇宙開発委員会（臨時会議）  
議事要旨（案）  
委1-2 昭和57年度宇宙関係政府予算案総括  
表

# 委 1-1

## 第18回 宇宙開発委員会 (臨時会議)

### 議 事 要 旨 (案)

1. 日 時 昭和56年12月24日 (木)  
午後4時～5時
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 昭和57年度宇宙開発関係経費内示状況等について

### 4. 資 料

委18-1 第17回宇宙開発委員会 (定例会議)

議事要旨 (案)

委18-2 昭和57年度宇宙関係予算大蔵原案等

### 5. 出 席 者

宇宙開発委員会委員長代理

吉 誠 雅 夫

“ 委員

齋 藤 成 文

“ “

井 上 啓次郎

“ “

大 塚 茂

### 関係省庁職員等

科学技術庁研究調整局長

加 藤 泰 丸

“ 長官官房審議官

辻 宋 一

文部省学術国際局審議官

大 崎 仁

(代理:重藤)

通商産業省機械情報産業局次長

宮 本 治 男

(代理:古市)

通商産業省工業技術院総務部長

村 野 啓一郎

(代理:久佐)

運輸省大臣官房審議官

小 林 哲 一

(代理:島田)

“ 気象庁総務部長

栗 山 昌 久

(代理:山中)

郵政省電波監理局審議官

高 橋 幸 男

(代理:青木)

建設省大臣官房技術参事官

田 中 淳七郎

(代理:石原)

宇宙開発事業団システム計画部計画課長  
事務局

中ノ森 哲 宏

科学技術庁研究調整局宇宙企画課長

吉 村 晴 光

“ “ 宇宙国際課長

中津川 英 雄

“ “ 宇宙開発課長

吉 野 隆 治

他

### 6. 議 事

#### (1) 前回議事要旨の確認

第17回宇宙開発委員会 (定例会議) 議事要旨案 (資料委18-1) が確認された。

#### (2) 昭和57年度宇宙開発関係経費内示状況等について

事務局より、資料<sup>委</sup>18-2に基づき説明が行われたのち、以下の質疑応答が行われた。

井上：静止気象衛星3号（GMS-3）について、国庫債務負担行為限度額が未定となっているが、どういうことか。

吉野：現金分についてはとりあえずの内示として金額が出されているが、国庫債務負担行為限度額を含めた正式の内示はまだ出されていない。このため、現時点では未定ということである。

栗山（代理：山中）：国庫債務負担行為が認められることは確実であると思われるが、金額が確定していないということである。

吉識：静止気象衛星3号（GMS-3）の経費の要求額はいくらか。

事務局：経費分担の調整結果をもととした再計算作業がまだ完了していないため、要求額を明示していない。

井上：宇宙開発事業団の復活要求の主なものは何か。

吉野：H-Iロケット、地球資源衛星1号（ERS-1）及び通信衛星3号（CS-3）関連の経費を柱としており、金額の上では、H-Iロケット関連の経費が中心である。

吉識：本日説明された復活要求を行えば、来年度の計画は予定どおり進むのか。

吉野：宇宙開発事業団の事業については、復活要求が認められれば、ほぼ予定どおり進むと考えている。

大崎（代理：重藤）：文部省の国立学校特別会計については、内示の仕方が一般会計と異なっていて、現段階では一部ゼロ査定となっているが、重要な項目については是非復活要求が認

められるよう努力している。

## 昭和57年度宇宙関係政府予算案総括表

昭和57年1月

科学技術庁研究調整局

⑧ 国庫債務負担行為限度額

(単位：千円)

省 庁	昭和56年度予算額			昭和57年度政府予算案		
	宇宙開発関係	宇宙関連	合 計	宇宙開発関係	宇宙関連	合 計
科学技術庁	⑧4,237,530 86,668,129	—	⑧4,237,530 86,668,129	⑧4,210,520 87,665,627	—	⑧4,210,520 87,665,627
警察庁	—	—	—	—	⑧ 272,094 0	⑧ 272,094 0
文 部 省	⑧ 3,932,500 7,704,009	3,540,401	⑧ 3,932,500 11,244,410	⑧1,465,000 9,817,006	3,109,021	⑧1,465,000 12,926,027
農 林 水 産 省	—	45,554	45,554	—	—	—
通 商 産 業 省	1,103,199	—	1,103,199	1,404,280	—	1,404,280
運 輸 省	8,173	3,784,260	3,792,433	⑧1,050,180 2,065,752	2,472,211	⑧1,050,180 4,537,963
郵 政 省	232,421	⑧ 1,329,338 1,905,568	⑧ 1,329,338 2,137,989	⑧ 76,000 100,064	1,834,885	⑧ 76,000 1,934,949
建 設 省	—	4,935	4,935	—	2,369	2,369
自 治 省	—	4,713	4,713	—	3,196	3,196
総 計	⑧4,630,780 95,715,931	⑧ 1,329,338 9,285,431	⑧4,763,713 105,001,362	⑧ 67,333,000 101,052,729	⑧ 272,094 7,421,682	⑧ 67,605,094 108,474,411

- 参考
1. 宇宙開発委員会が行う見積りの範囲内の宇宙関係経費を"宇宙開発関係"として、範囲外のものを"宇宙関連"として整理した。
  2. 表中の金額は国庫支出分であり、国庫支出金以外の宇宙開発事業団の収入を含めて合計した場合の昭和57年度宇宙関係経費の総計は、130,902百万円(前年度118,729百万円)となる。

昭和57年度宇宙開発関係政府予算案（宇宙開発委員会が見積りを行うもの）の概要

（単位：千円）

省庁	担当機関	事 項	昭和56年度 予 算 額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	（昭和56年度） 予 算 額
科 学	研究調整局	宇宙開発委員会に必要な経費	46,418	48,341	宇宙開発委員会運営費等	48,341	(46,418)
		一般行政に必要な経費	34,471	38,523	宇宙開発推進事務等	38,523	(34,471)
		科学技術者の資質向上に必要な経費	30,248	30,248	宇宙開発関係者の海外派遣	30,248	(30,248)
		種子島周辺漁業対策事業に必要な経費	406,970	406,970	種子島周辺漁業対策事業費補助金	406,970	(406,970)
		小 計	518,107	524,082			
技 術 庁	振 興 局	一般行政に必要な経費	7,598	7,598	宇宙開発普及啓発	7,598	(7,598)
	航空宇宙技術研究所	航空宇宙技術研究所に必要な経費	786,424	757,947	液酸・液水ロケットエンジン要素の研究 衛星基礎技術に関する研究 宇宙科学技術設備整備 宇宙科学技術施設整備 電子計算機借料その他	95,400 62,010 48,544 15,276 536,717	(106,495) (35,908) (35,394) 0 (608,627)

(単位：千円)

省庁	担当機関	事 項	昭和56年度 予 算 額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	(昭和56年度) 予 算 額				
科           学           技           術           庁	宇宙開発事 業団	宇宙開発事業団出資及び 助成に必要な経費	④42,375,300 85,356,000	④42,105,200 86,376,000	宇宙開発事業団出資金	④42,105,200	(④42,375,300)				
						79,025,000	(78,259,000)				
					宇宙開発事業団補助金	7,351,000	(7,097,000)				
					〔宇宙開発事業団の収支計画〕						
					収 入	110,849,403	(99,083,903)				
					政府出資金	79,025,000	(78,259,000)				
					政府補助金	7,351,000	(7,097,000)				
					その他(事業収入等)	24,473,403	(13,727,903)				
					支 出	110,849,403	(99,083,903)				
					ロケット開発経費	④28,900,600	(④29,431,800)				
						37,945,781	(28,035,186)				
					人工衛星開発経費	④25,585,000	(④11,907,700)				
	30,173,886	(28,224,641)									
ロケット打上げ経費	7,422,247	(4,868,842)									
種子島宇宙センター建設経費	④3,197,000	( )									
	2,988,793	(3,626,880)									

(単位：千円)

省庁	担当機関	事 項	昭和56年度 予算額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	(昭和56年度) 予算額
科 学 技 術 庁	宇宙開発事 業団				人工衛星追跡管制経費	Ⓔ 717,700	( )
						9,871,646	( 7,897,603 )
					筑波宇宙センター施設建設経費		(Ⓔ 1,094,700)
						5,288,831	( 11,424,559 )
					地球観測情報処理経費		(Ⓔ 1,674,500)
						3,311,292	( 1,844,817 )
					事業運営費	5,787,681	( 5,587,408 )
					一般管理運営費等	8,059,246	( 7,573,967 )
							[ 主要開発プログラム等の経費 ]
		静止気象衛星3号(GMS-3)の	Ⓔ 12,467,900	( )			
		開発	6,109,682	( 0 )			
		海洋観測衛星1号(MOS-1)の	Ⓔ 8,839,500	(Ⓔ 16,017,600)			
		開発	7,287,803	( 8,353,852 )			
		通信衛星2号(CS-2a及びCS		(Ⓔ 552,500)			
		-2b)の開発	21,733,361	( 13,052,899 )			
		放送衛星2号(BS-2a及びBS	Ⓔ 9,655,500	(Ⓔ 2,336,500)			
		-2b)の開発	12,723,762	( 7,884,128 )			

(単位：千円)

省庁	担当機関	事 項	昭和56年度 予 算 額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	(昭和56年度) 予 算 額
科学 技術 庁	宇宙開発事 業団				技術試験衛星Ⅲ型(ETS-Ⅲ)の開発	9,234,528	( 5,368,407)
					合成開口レーダ等センサの試作 試験	702,700	( 665,000)
					シャトル搭載実験システムの研究	668,770	( 702,376)
					H-Iロケットの開発	431,716	( 369,410)
						22,425,000	( 11,763,600)
						20,474,645	( 16,022,154)
		計	42,375,300 86,668,129	42,105,200 87,665,627			
文 部 省	宇宙科学研 究所	特別事業等に必要経費	3,932,500 6,254,169	6,947,000 7,302,306	科学衛星研究経費	6,947,000	( 3,932,500)
						4,765,147	( 3,153,260)
					Mロケット開発費	1,896,210	( 2,222,600)
					液水エンジン開発の基礎研究経費	440,872	( 504,102)
					スペースシャトル計画(SEPAC) に関する参加経費	200,077	( 374,207)
		大型特別機械整備費		7,703,000	科学衛星打上げ用ロケット発射台 等の施設整備	7,703,000	( )
			1,449,840	2,514,700		2,514,700	( 1,449,840)
		計	3,932,500 7,704,009	14,650,000 9,817,006			

(単位：千円)

省庁	担当機関	事 項	昭和56年度 予算額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	(昭和56年度) 予算額
通 商 産 業 省	機械情報産 業局	資源遠隔探知技術の研究 開発等	1,016,391	1,331,500	石油資源遠隔探知技術の研究開発 等	1,331,500	( 1,016,391 )
	工業技術院	試験研究所の特別研究等 に必要な経費	86,808	72,780	姿勢制御関連機械技術に関する研 究(機械技術研究所)	8,141	( 0 )
					宇宙電子技術に関する研究(電子 技術総合研究所)	31,832	( 52,372 )
					リモートセンシング技術に関する 研究(電子技術総合研究所)	19,944	( 21,136 )
		宇宙用マニピュレータに関する研 究(電子技術総合研究所)	12,863	( 0 )			
		前年度限り	0	( 13,300 )			
		計	1,103,199	1,404,280			
運 輸 省	電子航法研 究所	電子航法研究所に必要な 経費	8,173	19,888	衛星航法に関する実験的研究	19,888	( 8,173 )
	気 象 庁	静止気象衛星業務に必要な 経費	0	⊕10,501,800 2,045,864	静止気象衛星3号(GMS-3)の開 発・打上げ等委託	⊕ 10,501,800 2,045,864	( 0 )
		計	8,173	⊕10,501,800 2,065,752			

(単位：千円)

省庁	担当機関	事項	昭和56年度 予算額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	(昭和56年度) 予算額
郵	電波監理局	電波監理に必要な経費	21,097	22,898	通信衛星及び放送衛星の開発に伴 う運営費	1,356	(4,215)
					第二世代の実用衛星の開発 〔うち通信衛星3号(CS-3) の予備設計〕	21,542	(16,882)
政	電波研究所	電波研究所の運営に必要な経費	211,324	⑦ 76,000 77,166	レーザを用いた衛星アンテナの高 精度方向制御システムの研究開発	6,450	(36,069)
					衛星を利用した航空・海上通信技 術の研究開発	20,262	(20,951)
省		計		⑦ 76,000 100,064	衛星用マルチビームアンテナの研 究開発	76,000	( )
					衛星を用いた搜索救難通信システ ムの研究開発	15,200	(17,706)
					前年度限り	0	(105,654)
		合 計	⑦46,307,800 95,715,932	⑦ 67,333,000 101,052,729			

昭和57年度宇宙関連政府予算案（宇宙開発関係以外のもの）の概要

（単位：千円）

省庁	担当機関	事 項	昭和56年度 予算額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	（昭和56年度 予算額）
警 察 庁	通 信 局	警察通信に必要な経費	0	㊦ 272,094 0	通信衛星を利用する地上機器 の製作	㊦ 272,094 0	( 0 )
	計		0	㊦ 272,094 0			
文 部 省	宇宙科学研 究所	特別事業等に必要な経費	3,540,401	3,109,021	一般ロケット観測経費等 飛しょう経費 共通経費 国際宇宙観測共同事業費 (SEPAC計画関係は除く。)	1,182,316 220,232 1,595,483 110,990	( 1,804,996 ) ( 181,019 ) ( 1,431,346 ) ( 123,040 )
	計		3,540,401	3,109,021			
農 林 水 産 省	水 産 庁	沿岸沖合漁業漁況海況予 報事業に必要な経費等	45,554	0	前年度限り	0	( 45,554 )
	計		45,554	0			
運 輸 省	海上保安庁	水路業務運営に必要な経 費	400,941	76,916	海洋測地網の整備	76,916	( 400,941 )
	気 象 庁	静止気象衛星業務に必要 な経費	3,146,771	2,039,846	静止気象衛星業務	2,039,846	( 3,146,771 )
		一般観測予報業務に必要 な経費	57,486	98,277	極軌道気象衛星資料の利用 静止気象衛星資料受信業務	40,744 57,533	( 57,486 ) ( 0 )

(単位：千円)

省庁	担当機関	事 項	昭和56年度 予算額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	(昭和56年度) 予算額
運 輸 省	気 象 庁	高層気象観測業務に必要な経費	179,062	179,062	気象ロケット観測業務	179,062	( 179,062 )
		気象官署施設整備に必要な経費	0	78,110	気象ロケット観測所進入道路の整備 海上警戒レーダーの整備	21,696 56,414	( 0 ) ( 0 )
		小 計	3,383,319	2,395,295			
	計	3,784,260	2,472,211				
郵 政 省	電波監理局	通信・放送衛星機構出資 に必要な経費	①1,143,468 820,500	1,010,607	通信・放送衛星機構出資金	1,010,607	(①1,143,468) 820,500
		電波研究所	電波研究所の運営に必要な経費	① 185,870 1,085,068	824,278	宇宙空間の実験研究	32,777
	電離層観測衛星管制施設の維持運用					94,253	( 108,537 )
	宇宙電波による高精度測位技術の研究開発					428,772	(①185,870) 208,062
通信衛星の実験研究	268,476	( 735,692 )					
計	①1,329,338 1,905,568	1,834,885					
建 設 省	大臣官房	衛星通信利用調査に必要な経費	2,566	0	前年度限り	0	( 2,566 )
	国土地理院	測地基準点測量に必要な経費	2,369	2,369	人工衛星観測	2,369	( 2,369 )
	計	4,935	2,369				

(単位：千円)

省庁	担当機関	事 項	昭和56年度 予 算 額	昭和57年度 政府予算案	要 旨	昭和57年度 政府予算案	(昭和56年度) 予 算 額
自 治 省	消 防 庁	消防防災対策推進調査委 託に必要な経費	0	3,196	衛星通信利用調査	3,196	( 0 )
		消防防災通信の調査に必 要な経費	4,713	0	前年度限り	0	( 4,713 )
	計		4,713	3,196			
合 計			①1,329,338 9,285,431	① 272,094 7,421,682			

(参考)

一 打上げ計画の概要

年度 打上げ機	57	58	59	60	61	62~
M ロ ケ ツ ト	↑ 第八号科学衛星 (ASTROIB)	↑ 第九号科学衛星 (EXOSIC)		↑ 第十号科学衛星 (PLANETIA)	↑ 第十一号科学衛星 (ASTROIC)	
N I I ロ ケ ツ ト	↑ 技術試験衛星Ⅲ型 (ETS-III)	↑ 通信衛星2号1a (CS-2a)	↑ 通信衛星2号1b (CS-2b)	↑ 放送衛星2号1b (BS-2b)	↑ 海洋観測衛星1号 (MOS-1)	
H I I ロ ケ ツ ト			↑ 静止気象衛星3号 (GMS-3)	↑(注1) H-IIロケット (2段式)試験機		(注2) 通信衛星3号 (CS-3)
ス ペ ー ス シ ャ ト ル		↑ いた 粒子宇宙科学 加速装置を用 (SEPPAC)				



↑ 開発が予定通り進められるもの  
 ↑ 開発に着手することとしているもの  
 ↑ 打上げ時期が変更されるもの (変更後の年度で記載)

(注1) ベイロードに測地実験に供し得る機能を付与する。  
 (注2) 打上げ機として、H-IIロケットを使用することを基本として予備設計に着手することとしている。